

様式第1号（第4条関係）

収入証紙貼り付け欄 (消印をしないこと)
-------------------------

※ 整理番号	
※ 審査番号	
※ 受理年月日	
※ 許可番号	

## 採取計画認可申請書

令和 年 月 日

福島県知事 様

住 所

氏名又は名称

法人にあっては  
その代表者の氏名

登録年月日 年 月 日

登録番号 福島県採石登録第 号

電話番号

郵便番号

採石法第33条の規定に基づき、次のとおり採取計画の認可を申請します。

(備考) ※印欄は記載しないこと。

## 添 付 書 類 一 覧

添付 番号	添 付 書 類 名		添 付		備 考
			有	無	
	採石業者登録証 (写し)				
	保 証 書 (原本)				
	申請区域の登記簿謄本 (写し)				
	申請区域の権利を有する契約書、同意書		/	/	
		地権者の契約書、同意書 (写し)			
		抵当権者等の同意書 (写し)			
		公共用財産使用承認 (写し)			
		農地転用許可書 (写し)			
		取水または放流の権限を有する書類 (写し)			
	他の行政庁の許認可を証する書面		/	/	
		林地開発計画変更許可申請書 (写し)			
		福島県景観条例届出書、許可書 (写し)			
		福島県生活環境の保全等に関する条例届出書 (写し)			騒音
		福島県生活環境の保全等に関する条例届出書 (写し)			排水
		大気汚染防止法届出書、許可書 (写し)			
		水質汚濁防止法届出書、許可書 (写し)			
		埋蔵文化財包蔵地所在確認書 (写し)			
		取水、放流に関する書面 (写し)			

## 添 付 書 類 一 覧

添付 番号	添 付 書 類 名	添 付		備 考
		有	無	
	土量計算書（年次毎）			
	沈澱池（沈砂池）計算書			
	岩石採取場位置図（縮尺5万分の1）			
	岩石採取場周辺状況図（縮尺任意）			
	申請区域の公図の写し（縮尺任意）			
	実測平面図（原則として縮尺1/1000）			
	求積図（原則として縮尺1/1000）			
	求積表			
	申請区域利用計画図（原則として縮尺1/1000）			
	実測縦断面図（縮尺任意）			
	実測横断面図（原則として縮尺1/1000）			
	沈澱池（沈砂池）設計図（縮尺任意）			
	破砕選別工場配置図平面図（縮尺任意）			
	破砕選別工場配置図側面図（縮尺任意）			
	破砕選別工場配置図系統図（フローシート）			
	廃土、廃石のたい積に関する図面（縮尺任意）			
	製品たい積、貯石場に関する図面（縮尺任意）			
	場内運搬系統図（原則として縮尺1/1000）			
	土留め施設に関する図面（縮尺任意）			
	採取跡地の処理計画図			
	認可期間中における平面図（原則として縮尺1/1000）			
	認可期間中における標準図			
	採掘終了時における平面図（原則として縮尺1/1000）			
	採掘終了時における標準図			
	採取跡地における災害の防止のために必要な資金計画を記載した書面			



## 2 採取する岩石

### (1) 埋蔵量及び採取計画

区 分		比重	比重	廃土 廃石 比重	表 土 比重	計
予 想 埋 蔵 量		m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
賦 存 の 割 合		%	%	%	%	%
		%	%	%	%	%
認 可 期 間 中 採 取 予 定 量		m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
年 間 平 均 採 取 量		m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
年 次 計 画	1 年 次	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	2 年 次	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	3 年 次	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	4 年 次	m <sup>3</sup>				
	t	t	t	t	t	
	5 年 次	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	6 年 次	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	7 年 次	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
月 間 最 大 採 取 量		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
		t	t	t	t	

※ 縦横断図及び土量計算書を添付すること。

(2) 採取する岩石の用途等

区 分		比重	比重	廃土 廃石 比重	表 土 比重	計
年 間 平 均 採 取 量		m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
製 品 内 訳		m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
		m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
		m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
		m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	製 品 計	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	場 内 廃 土 石 た い 積 場 へ	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	場 外 廃 土 石 た い 積 場 へ	m <sup>3</sup>				
		t	t	t	t	t
	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	t	t	t	t	t	
無 償 譲 渡	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
	t	t	t	t	t	

(備考) 該当のない行や列は削除してかまわない。

### 3 採取の期間

認可の日から 年間

### 4 岩石の採取の方法及び採取のための設備その他の施設に関する事項

#### (1) 採取の手段及び方法（該当するものを○で囲むこと。）

手 段	方 法	
<input type="checkbox"/> 手 彫 り  <input type="checkbox"/> 機 械 掘 り	<input type="checkbox"/> 露 天 掘 り	<input type="checkbox"/> 坑 内 掘 り
	<input type="checkbox"/> 階 段 採 掘 法 <input type="checkbox"/> 傾 斜 面 採 掘 法 <input type="checkbox"/> グ ローリーホール法	<input type="checkbox"/> 残 柱 式 採 掘 法 <input type="checkbox"/> 柱 房 式 採 掘 法 <input type="checkbox"/> 中 段 採 掘 法 <input type="checkbox"/> シ ュ リ ン ケー ジ 法

#### ◎ 表土除去面積

全表土除去予定面積	m <sup>2</sup>
今回表土除去面積	m <sup>2</sup>
既表土除去済面積	m <sup>2</sup>
合計表土除去面積	m <sup>2</sup>

#### ◎ 表土除去方法

#### ◎ 採掘方法

#### (2) 採取機械類

名 称	仕様、性能及び能力	台 数	備 考

(備考) 採取、積み込みを兼ねる機械については備考欄に○印を付すこと。

(3) 火 薬 類

使用の有無	有	無
区分	種類	年間使用予定量
火薬		
爆薬		
雷管		
導火線		

(4) 破碎、選別及び洗浄

(ア) 機 械 類

プラント日産能力	破 碎	t
	選 別	t
	洗 浄	t

名 称	用 途	型 式 ・ 出 力	能 力	台 数	1日平均稼働時間

- (備考) 1 「用途」欄には、破碎、選別、洗浄の別を記入すること。  
2 配置図、フローシートを添付すること。

(イ) 洗浄水使用状況

1日平均使用水量	河川水	m <sup>3</sup>	取水河川名
	地下水	m <sup>3</sup>	認可年月日
	循環水	m <sup>3</sup>	認可番号
	その他	m <sup>3</sup>	認可取水量

- (備考) 1 取水地点を示す図面を添付すること。  
2 取水にかかる認可書の写しを添付すること。

## (ウ) 沈澱池 (沈砂池)

沈澱池名等				
大 き さ	縦	m × 横	m × 深さ	m
容 量	m <sup>2</sup>		m <sup>3</sup>	
シ ッ ク ナ ー の 能 力				
必 要 面 積 の 算 定	集 水 面 積 (A)	(ha)	※集水面積計算書を添付すること	
	降 雨 強 度 (r)	(mm/h)	福 島=147.86 白 河=138.17 若 松=152.07 小名浜=154.00	
	流 出 係 数 (f)		※技術指導基準によらない場合は計算書を添付すること。	
	汚濁水流出量 (V)	(m <sup>3</sup> /s)	1 / 3 6 0 × A × r × f × 1 . 0 5	
	土 粒 子 直 径	(mm)	土粒子直径の例 0.20 mm=75.60 0.15 mm=54.00	
	粒 子 沈 降 速 度 (U)	(m/h)	0.10 mm=26.64 0.09 mm=20.16 0.08 mm=17.28 0.07 mm=13.32	
	処 理 水 量 (Q)	(m <sup>3</sup> /h)	V × 3 6 0 0	
	必 要 表 面 積	(m <sup>2</sup> )	Q ÷ U	
汚 濁 水 処 理 方 法	自然沈澱	強制沈澱	そ の 他 ( )	
環 流 ・ 放 流 の 別	環 流	放 流	そ の 他 ( )	
凝 集 剤 投 入 量	1 日 平 均	m <sup>3</sup>		
河 川 放 流	放 流 河 川 名			
	許 認 可 の 状 況			
	1 日 平 均 放 流 量			
沈 殿 物 の 水 切 り の 方 法				
沈 殿 物 の 処 理 方 法				

(備考) 1 沈澱池やシットナーを複数持つ場合は、この表を各々作成すること。

2 洗浄水等の汚濁水処理施設である場合は「沈殿池」、場内流出土砂等の清澄化の場合は「沈砂池」と記載すること。

(5) 採石場内の運搬機械類

名 称	用 途	型 式 ・ 出 力	能 力	台 数	1 日平均稼働時間

(備考) 場内運搬系統図を添付すること。

(6) 製品たい積

(ア) 所 在 地 (該当の無い事項を抹消する)

- ・ 場内 (別添「土地利用計画図」のとおり) にたい積する。
- ・ 採取場と同一区域外にたい積する。

所在地 :

(イ) 保安施設

5 岩石の採取に伴う災害防止の方法及び施設に関する事項

(1) 岩石採取場周辺の土地の利用状況及び公共施設建造物等の状況

(2) 予想される一般災害の態様及び範囲、災害防止の方法及び施設

事 項	予 想 さ れ る 一 般 的 災 害 の 態 様 及 び 範 囲	災 害 防 止 の 方 法 及 び 施 設
土 地 の 崩 壊 ① 陥 没 及 び 亀 裂 、 落 石 等		
火 薬 類 使 用 に よ る ② 震 動 、 騒 音 及 び 飛 石		
騒 音 ③ ( 破 砕 選 別 工 場 及 び 採 取 機 械 類 に よ る )		
粉 塵 ④ ( 施 設 ・ 発 破 ・ 積 込 等 )		
汚 濁 水 の ⑤ 流 出		
降 雨 時 に ⑥ お け る 泥 水 流 出		
土 砂 流 出 ⑦ ( 廃 土 ・ 廃 石 ・ 表 土 )		
⑧ 脱 水 ケ ー キ の 流 出		

## 6 岩石の賦存の状況

- (1) 地形の状況
- (2) 地質及び賦存の状況（走向、傾斜、厚さ等）
  - (ア) 表 土
  - (イ) 廃 土 石
  - (ウ) 可 採 岩 石

## 7 廃土・廃石等のたい積の方法（一時たい積も含む）

- (1) たい積場の所在地（該当の無い事項を抹消する）
  - ・ 場内（別添「土地利用計画図」のとおり）にたい積する。
  - ・ 採取場と同一区域外にたい積する。所在地：

- (2) たい積場の立地条件

平 地                      斜 面（勾配                      度）                      窪 地

- (3) 廃土または廃石の発生量

年平均発生量                      m<sup>3</sup>    (                      t )  
うち場内たい積量                      m<sup>3</sup>    (                      t )

- (4) たい積場の面積及びたい積可能容量

たい積場の面積                      m<sup>2</sup>  
たい積可能容量                      m<sup>3</sup>    (                      年間分)

- (5) 土留め施設

- (6) たい積の方法（別添設計図No.                      のとおり）

8 岩石採取跡地の処理について（別添設計図No.      のとおり）

岩石採取最終跡地及び認可期間中の採取跡地については、次により処置します。

(1) 危険防止措置

(ア) 認可期間中に行う措置

(イ) 採取終了時に行う措置

(2) 土砂流出防止、落石、崩壊防止の措置

(ア) 認可期間中に行う措置

(イ) 採取終了時に行う措置

(3) 整地、緑化計画

(ア) 認可期間中に行う措置

(イ) 採取終了時に行う措置

(4) 構築物等の処理

(5) 採取完了後の土地の用途

9 岩石採取管理事務所の名称及び採石業務管理者の監督計画書

(1) 岩石採取場を管理する事務所の名称及び所在地

名 称			
所 在 地			
代 表 者 職 ・ 氏 名		電 話 番 号	

(2) 採石業務管理者

氏 名	住 所	合格(認定)番号

(3) 同一事務所が管理するこの採取計画以外の岩石採取場

所 在 地	採取計画認可番号 採取計画認可年月日

(4) 採石業務管理者の監督方法

(ア) 岩石採取にあたって、災害防止のために留意する点

(イ) 従業員に対する災害防止に関する指導要点

(ウ) 災害が発生し、または災害が発生する恐れが生じた場合の対策及び措置

① 対 策

② 措 置

10 岩石の搬出計画

(1) 岩石の搬出方法

積 載 量 別	台 数			1 日 平 均 延 運 行 台 数	運 行 時 間
	自 家 用	借 上	請 負		
t 車					午前 時 分 から 午後 時 分
t 車				自家用 延 台	
t 車				借上 延 台	
t 車				請負 延 台	
t 車				延 台	

(2) 搬出に伴う事故及び災害等の防止方法

(ア) 過積載、粉塵、水たれ及び無謀運転の防止方法及び運転手の教育方法

① 過 積 載

② 粉 塵

③ 水たれ及び道路汚染

④ 無 謀 運 転

(イ) 道路の補修及び交通安全施設整備等の方法

(ウ) その他運転にあたって障害となる事項及びその防止方法

(3) 岩石採取場から国道または県道に至るまでの岩石搬出経路

区 分		運 搬 距 離 km	道 路 幅 員 m	1 日 平 均 運 行 延 べ 台 数	1 日 平 均 運 搬 量 t
岩石採取場から プラント所在地へ 搬出するとき	市町村道				
	私道				
岩石採取場から 直接販売するとき	市町村道				
	私道				
岩石採取場から 廃土石等を 搬出するとき	市町村道				
	私道				
埋め戻し用土石を 搬入するとき	市町村道				
	私道				
	市町村道				
	私道				

(注) 1 余白には林道・農道等を記入すること。

2 国道または県道に至るまでの経路は、位置図及び見取り図に朱書きで図示すること。

1.1 採取計画区域と隣接地の境界の保全について

(1) 隣接地との境界線表示

(ア) 境界線表示の方法

(イ) 隣接地所有者との確認の方法

(ウ) 隣接地所有者数及び民有地、官有地の別  
(公図の写しに所有者名を記入すること。)

(2) 保 全 区 域

(ア) 保全区域の表示の方法

(イ) 保 全 区 域

面 積 約  $m^2$  (全体の %)  
平均幅員 平地 m 斜面 m

(3) 保 全 対 策

(ア) 崩壊防止対策

(イ) 転落石及び土砂流出防止対策